

鹿児島市立伊敷小学校

伊敷小では、児童の環境委員会を中心として学校版環境 ISO 活動に取り組んでいます。主な内容としては、節電・節水、ごみの減量・分別、資源回収、生命の尊重などを挙げ、全校で継続して推進しています。

1 節水・節電について



- 歯磨き時のコップ使用、掃除時のバケツ使用など水の節約を心がけています。
- 不要な電気は消す、使わないコンセントを抜くなども心がけています。

2 ごみの減量・分別について



- 学級や特別教室、職員室等でごみを出る量を減らし、分別を徹底するよう呼びかけます。委員会児童が交代しながら校内放送等で分別について呼びかけています。

3 資源回収について



- 各学級にリサイクルボックスを設置し、環境委員会児童が主体的に校内を回ってダンボール等まで回収しています。

4 生命の尊重について



- 一人一鉢、学級園などの栽培活動、理科コーナーの設置や、校内樹木ラベルの充実を図るなどしています。

5 環境チェックカードについて



- 上記の活動を確実なものとするため、各学級で週末に環境活動をふり返し、結果を月末に環境委員会児童で集計して、翌月の取り組みに生かすようにしています。

環境委員会リーダーの感想

節電・節水やごみの分別などの環境にやさしい取り組みを心がける人が多くなってきているので、今後ますますふえていくよう努力したいと思います。

